

別紙 基本仕様書（下水道事業）

No.	大分類	小分類	仕様条件
1	基本	納入実績	利用するパッケージソフトは、当方と同等の人口規模以上の団体への納入実績を複数団体有すること。また、他団体において30団体以上で現在も稼働中であること。（公営企業への実績とし、事業は問わない）
2		システム形態	ブラウザにて動作するWeb型のシステムであること。 ブラウザはInternet Explorer 11（IE11）のほかFirefoxなどが利用可能であり、利用するブラウザが限定されないこと。
3		認証資格	マスタ移行作業や導入後のサポートにて個人・法人情報を扱うため、システム提供元またはシステム開発元が、以下の公的な認証を全て取得し、証明が可能なこと。 ①プライバシーマーク ②ISO/IEC27001（情報セキュリティマネジメントシステム） ③ISO9001（品質マネジメントシステム） ④ISO14001（環境マネジメントシステム）
4	運用形態	基本	水道標準プラットフォームを活用した構成であること。
5		接続回線	利用回線については水道標準プラットフォーム事業者が定めるメニューから必要となる指定回線（閉域網）を選択すること。
6		データセンター	データセンターの定義は次の各号に掲げるものとする。 ①震度6相当以上の耐震構造であること。 ②24時間365日専門員によるサーバの運用監視を行うこと。
7		バックアップ	データバックアップ処理は自動で行い、障害発生時には迅速復旧が行えること。
8	ハードウェア	クライアント	既設のクライアント端末（3台）を有効に活用すること。
9		プリンタ	既設のプリンタ（1台）を活用すること。